教科	科目	単位数	学年	学科・選択等
工業	ハードウェア技術	2	3	情報システム科

科目の概要	コンピュータが動作するしくみについて、基礎的な知識を習得し、ハードウェアを活用できる能力を育成する。（２年次の続き）			
学習目標	コンピュータのハードウェアに関する基礎的な知識と技術を習得し、実際に活用する能力と態度を身につける。			
教科書	ハードウェア技術（実教出版）			
副教材等				
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	コンピュータを構成するハードウェアに関心をもち、論理回路、コンピュータの構成に関する知識の習得に主体的に取り組もうとする。	コンピュータを適切に動作させるためのハードウェアについて思考を深め、基礎的知識をもとに適切に判断し、表現する能力を身につけている。	コンピュータのハードウェアに関する基礎的・基本的な技術を理解し、その技術を適切に活用する知識を身につけている。	コンピュータのハードウェアに関する基礎的・基本的な知識を身につけ、工業におけるコンピュータのハードウェアの意義や役割を理解している。
評価の方法	・年間５回の定期考査 （思考・判断・表現、技能、知識・理解に関する問題） ・授業への取り組み状況（積極性、発問に対し正しく答えられるか） ・提出物、ノートの記述が適切であるか。			
担当者より （注意事項等）	・上記の評価の観点、評価の方法により総合的に成績評価を行います。 ・２年次の内容とは異なり、アセンブラ言語によるプログラムが新しく入ってくるので、しっかり理解に励んでください。			

◎年間学習計画

学習内容	４月	５月	６月	７月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月
機械語の機能と働き	○	○	○	○	○	○	○	○		
コンピュータによる制御技術								○	○	
マイクロコンピュータ組込み技術									○	○